

# 一般質問での議員からの提言及び市当局の答弁



	政策的提言	提言要旨	当局の考え
1	風疹予防接種	厚生労働省は風疹対策として感染リスクの高いとされる40～57歳の男性を対象に、19年度から3年間予防接種無償化を実施するが、本市の開始時期並びに患者数は。	県、国から具体的な計画が届き次第「健康管理システム」等の改修をはじめ、早急に取り組んでいく。石垣市での患者数は2名。沖縄県内では9名となっている。
2	トイレのお知らせマークの設置、トイレマップの導入	設置並びに導入に向けた調査研究の進捗状況は。	昨年の11月に関係課で検討会議を開催し、実態調査の実施と今後のあり方などを協議したところ。お知らせマークの設置、トイレマップの導入に向け早期に実施できるよう取り組んでいく。
3	農業行政	石垣島製糖工場建替えの進捗状況は。	沖縄県は産地パワーアップ事業を活用するとし石垣島製糖は工場体制の確立・事業計画を検討する業務を発注すること。次年度以降整備計画を策定し、計画に沿った整備が進められて行くものと考え。
4	Society5.0時代の業務改革	RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)を活用することにより、定型業務、単純作業の効率化が図られると考える。	試験的に導入している自治体からは効果が大いとの声がある。一方でエラーや様式の微調整等の対応などで編集できる職員配置が必要との声もある。先行自治体の事例等を含めて調査、検討したい。
5	防災行政	防災行政無線の設置率及び難聴地区の解消対策は。	石垣島全域に59基設置している。そのうち34基がアナログ波なので新年度から2年間でデジタル波に移行予定。難聴地区では個別受信機や防災ラジオ等、各地区に適合した手段を検討し解消に着手する予定となっている。
6	男女共同参画	学校現場での性別と服装の不一致に悩む子どもへの配慮は。また制服の選択の可能性について。	本市でも「性同一性障害等、いかなる理由でもいじめや差別を許さない適切な人権教育」に取り組んでいる。制服の選択については関係機関等と連携を図りながら調査研究に努めていく。
7	施政方針（八重山会館について）	八重山から派遣された児童生徒が宿泊したり本島の八重山関係郷友会などが活動する拠点となる八重山会館の建設について。	目標としていた三市町の合意形成が、去った1月の八重山広域事務組合の幹事会において同意を得ることができた。今後は協議会を立上げ事業実施体制の構築を図るとともに三市町の各議会の理解を得られるよう取り組む。
8	観光行政	星空保護区に認定されたが「光害」への対策は。	社会一般における光害問題の認知度がまだまだ低い状態。美しい星空を守ることが本市の財産であるとの認識で、星空保護区認定エリア地域での説明会や関係機関等との意見交換などの取り組みを行っている。
9	文化財の保護	御嶽内の巨木等が枯死している問題及び南根腐病対策について。	宮島御嶽内の巨木については枝の落下、倒木による危険性除去を行う予定。南根腐病については現時点で適用できる登録農薬がなく、治療回復が困難。調査しながら対応を検討していく。
10	畜産行政	八重山食肉センターの赤字の状況と今後の経営改善に向けた取り組みは。	2015年度から負債が資産を上回る債務超過の状態が続いている。税理士を加えた経営評価検討委員会を設置し、30年度中の健全化方針の策定公表に向け取り組んでいる。
11	施政方針（快適・安心について）	クルーズ船用岸壁及び背後地の整備が急がれるが取り組みは。	ターミナル整備のほか背後地計画制定のためににぎわい創出作成委員会では会議を開いている。平成31年度内に開発者向け公募要件を策定し、第1バースの本格共用開始にあわせ鋭意努力していく。
12	活力あるまちづくり行政	パブリックゴルフ場建設について	民間でのゴルフ場を含む総合リゾート施設の建設計画が進められている。まずはその実現を目指し取り組んでいるところ。パブリックゴルフ場の必要性は認識しているが多額の費用とノウハウが必要。可能性に向けた調査研究を行う。